



29 南東北インターハイ NEWS

H28. 12. 27 No.20

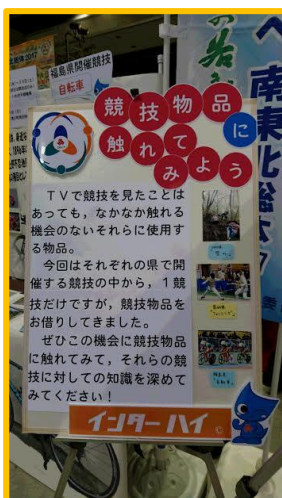
福島県高校生活動 県推進委員会が福島駅前 PR 活動と南東北総体フレイブントで大活躍！！

平成28年12月10日（土）、福島駅前広場にて福島県高校生活動推進委員会生徒役員7名が横断幕とのぼり旗を掲げ、通行する方々にPRチラシとポケットティッシュを配布し、南東北インターハイのPR活動を行いました。



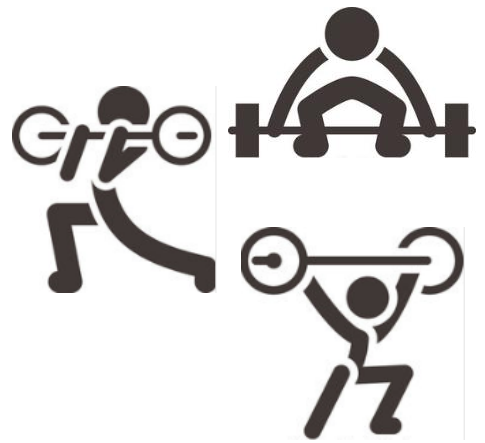
その後、12月11日（日）に国際交流プラザビッグで開催される「はばたけ世界へ 南東北総体2017プレイベント」に参加するため、山形県へ移動しました。当日は、早朝より会場での最終打ち合わせを行いました。開場と同時に来場された方々を出迎え、PRチラシやポケットティッシュを配布しました。南東北総体競技種目紹介ブースでの対応も丁寧に行うことができ、来場された方々からも好評でした。メインステージでの福島県開催競技の説明では、山崎桃佳県高校生活動推進委員会副会長がはっきりとした落ち着いた説明することができました。式典には笹田ほか県高校生活動推進委員会副会長が出席し、カウントダウンボードの除幕を行い、岡山県をはじめとする中国5県の高校生活動推進委員会より「選手団を花いっぱいのお会場でお待ちしております。」との激励の言葉と「友情の花の種」を託されました。

来年の4月には、福島県内でカウントダウンイベントが開催されます。今回の経験を活かして、素晴らしいカウントダウンイベントにしていきたいと思います。



平成28年度「ふくしまで一緒にやろう！」プロジェクト!!

福島県高体連ウエイトリフティング専門部



田村高校ウエイトリフティング練習場にて

10月8日(土)～10日(月)の3日間、3会場において強化合同合宿を実施した。

県中・県南地区 田村高校ウエイトリフティング練習場

招聘校：多度津高校（香川県）・四日市工業高校（三重県）・須磨友が丘高校（兵庫県）、小山南高校（栃木県）

参加者：指導者8名（県外4名、県内4名）、選手34名（県外13名、県内21名）

スナッチ・ジャークの基本技術練習や補強練習、筋力強化練習「競技者の心得」等のミニ講演会を実施した。多度津高校の指導者藤田昌士先生より指導を受け、多くの生徒が自己記録を大幅に更新し、生徒だけでなく指導者のスキル向上にも大いに参考になった。生徒同士も各校の練習方法や他校の情報交換など交流を深めることができた。また、練習会場敷地内線量計で線量値を確認したり、夕食では福島県産食材を使った食事を堪能したりと、安全性も分かってもらうことができた有意義な合宿となった。

県北地区 会場：福島明成高校、招聘校：舞子高校（兵庫県）

参加者：指導者3名（県外1名、県内2名）、選手14名（県外6名、県内8名）

平成7年に阪神淡路大震災を経験しているため、強化だけでなく東日本大震災で復興・復旧している福島への姿にも興味関心を持って来県してくれた。本校の農場見学を実施し、福島県の農業の概要を説明した。また、福島市内で行われた例大祭に案内でき、文化と歴史を感じ、農業や復興状況を十分理解したようである。

いわき地区 会場：勿来工業高校、招聘校：金足農工高校（秋田県）

参加者：指導者3名（県外1名、県内2名）、選手13名（県外8名、県内5名）

二日目の午後には、まだ震災の影響が多少残っているいわき海星高校の見学と小名浜港（ららミュウ）周辺の散策をし、震災から5年半が過ぎた各所復旧復興が進んでいる状況を実際に見て理解してもらえたと思う。

福島県高体連空手道専門部

10月1日(土)～2日(日)の2日間、学校法人福島高校体育館にて合同合宿を実施しました。全国インターハイ常連校である埼玉栄高校（埼玉県）、東北学院高校、聖和学園高校（宮城県）を招待して、水城高校（茨城県）と県内7校の指導者20名、選手118名が参加しました。練習試合をリーグ戦にて行い、インターハイ常連校の試合運びや鋭い技を真剣に学んでいました。また、高いレベルの選手と練習試合を行うことにより技術の向上と環境への適応力が養われたと思います。



29南東北カウントダウンレー in 福島

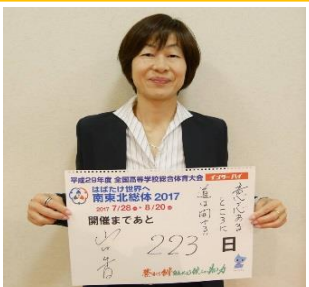
福島県のカウントダウン「絆リレー」にゲストの方が出演されました。

第246走者 長岐博福島県高校体育連盟会長《11/15》



県立田村高等学校 長岐博校長は、福島県高体連会長として競技力向上や高校生活動でのPR活動・手作り記念品作成、競技運営補助員の育成等に取り組んでいます。また、県実行委員会副会長として関係団体と連携を図りながら、全国各地から集う精鋭のみなさんが活躍できるように南東北インターハイの成功に向け指揮を執っています。

第278走者 ソウルオリンピック柔道女子52kg級銅メダリスト 山口香さん(筑波大学准教授)《12/17》



山口さんは東京のご出身ですが、お母様が福島県喜多方市のご出身という縁もあり、昨年「きたかた応援大使」にご就任いただいています。

山口さんは、女子柔道競技化の黎明期に先駆者として活躍され、全日本女子体重別選手権大会では1978年の第1回大会から10連覇の偉業を達成されました。また、世界選手権では1980年の第1回大会から5回続けて決勝に進出し1984年の第3回大会では日本人女子初の世界チャンピオンに輝きました。

さらに、1988年にはソウルオリンピックで銅メダルを獲得されています。その活躍ぶりは、柔道を題材にした小説『姿三四郎』の主人公になぞらえて、“女三四郎”の異名とともに讃えられました。

現在は筑波大学において後進の育成にあたるほか、様々なスポーツ関係団体の要職を務められるとともに講演活動などを通してスポーツの振興に活躍されています。

また、テレビのコメンテーターやラジオのパーソナリティをお務めになることも多く、山口さんの歯切れの良いコメントを聞いたことがある方も多いのではないのでしょうか。

山口さんからは、目標に向かって頑張る高校生の皆さんへ、「意志あるところに道は開ける」という応援メッセージをいただきました。来年の南東北インターハイ柔道競技は、平成29年8月8日から12日まで福島県郡山市の郡山総合体育館で実施されます。高校生柔道家たちの熱い戦い、応援よろしくお願ひいたします。

今回のカウントダウン「絆リレー」は

12/4 白河高校 12/9 白河旭高校 12/13 白河実業高校
12/18 塙工業高校 12/22 修明高校 12/27 石川高校 の6校です。

*福島県 Twitter と公式ホームページにも掲載されていますので、ご覧ください。

白河高校推進委員会の皆さん(12/4)



みなさんこんにちは！白河高等学校です！

私たちの地元、白河市で開催される競技は残念ながらありませんが、平成29年度南東北インターハイの成功に向けて、私たちができることにしっかりと取り組んでいきたいと思っています！校内では生徒総会、スポーツ大会などの学校行事で広報活動を行い、学校全体、生徒全員でインターハイに参加する選手をあたたかく迎えられるように準備していきます！

『お・も・て・な・し』の心で

白河旭高校推進委員会の皆さん(12/9)



白河市のある県南地区では、自転車競技のロードレースが石川町・浅川町で行われます。少し白河からは離れた場所にありますが、大会を盛り上げられるよう全力を尽くしたいです。また、白河市は東北の入り口ともいえる「白河の関」がある場所なので、東北にやってきた方々を歓迎するような広報活動をしていきたいです。

白河実業高校推進委員会の皆さん(12/13)



県南地区では、「柔道」「卓球」「自転車競技（ロードレース）」が開催されます。特に、本校は自転車競技が盛んで毎年インターハイや国体に出場しています。白河実業高校では、校内ミニ文化祭のときに全校生徒に向けて宣伝するとともに、休日に近くの大型ショッピングセンター（ベイシア）での広報活動を実施しました。

塙工業高校推進委員会の皆さん(12/18)



全校生徒183名の小さな学校ですが、町立塙中学校との中高一貫教育にも取り組むとともに、「自尊」・「至誠」・「勤労」を校訓に、進路実現100%を継続しています。水郡線沿線で唯一の工業高校として、朝の一声運動など本校推進委員がPR活動を行っていきながら、全校あげて「南東北インターハイ」を盛り上げていきます。

修明高校推進委員会の皆さん(12/22)



修明高校のある福島県県南地区では自転車競技の開催が予定されています。修明高校にも自転車競技部があり、インターハイ出場を目指して日々活動しています。

修明高校推進委員会では、学校行事などを通して広報活動を行ってきました。大会が大成功となるように推進員一同応援していきます。

石川高校推進委員会の皆さん(12/27)



石川高校では折り紙で鶴を折り、紙に貼り付けて南東北インターハイのシンボルマークを作成しています。シンボルマークと同じ色の折り紙を使い、輪などの形にし、中心の形も同様に同じ色で作り、貼り付けていきます。これらを学校の掲示板に貼ってPRします。また、生徒会行事ではのぼり旗を立てて、積極的にPR活動をしていきたいと思えます。

次回のカウントダウン「絆リレー」の出演は

12/30 田村高校 1/3 船引高校 1/8 小野高校 1/11 安積高校御館校 1/14 修明高校鮫川校
1/17 小野高校平田校 1/20 郡山女子大附属高校 1/24 帝京安積高校 です。

どんな活動をしているか、これからどんな活動予定があるか楽しみにしてください。

問い合わせ先 福島県教育庁健康教育課全国高校総体推進室
〒960-8043 福島市中町8番2号 県自治会館3階 TEL: 024 (521) 8672